

！ご使用前にはこの『取扱説明書』を必ずお読みください。

# 取扱説明書

ニチナンバーナーシリーズ  
トーチバーナー（お料理用）  
KT-402R

本品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの『取扱説明書』を必ずお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

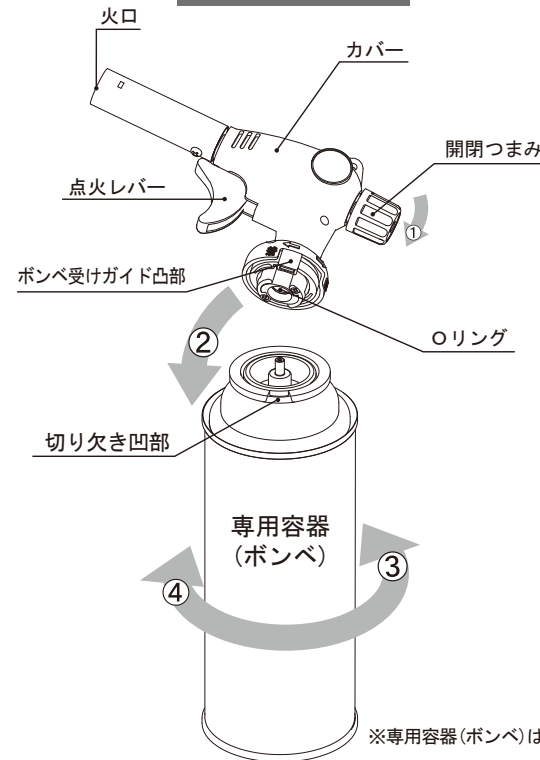
〈生産物賠償責任保険付〉

本書は、本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。ご購入年月日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、購入された販売店に修理をご依頼ください。

## 【無償修理規定】

- 保証期間内に取扱説明書などの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には購入された販売店（修理申出先）に修理をご依頼ください。無償修理をいたします。
- 保証期間内に故障して無償修理を受ける場合には商品と一緒に本書をご提示の上、購入された販売店（修理申出先）にご依頼ください。
- ご贈答品などで本書記載の、購入された販売店に修理を依頼できない場合には、お客様相談室へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には有償修理となります。購入された販売店（修理申出先）へご依頼ください。
  - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障や破損
  - お買い上げ後の落下などによる故障や破損
  - 火災、地震、水害、その他天災地変、公害による故障や破損
  - 保証書の提示がない場合
  - 保証書にご購入年月日、おところ、おなまえ、電話番号、購入された販売店名の記入がない場合や字句を書き替えられた場合
  - 本品のご使用状況により判断させて頂く場合
- 保証書は再発行できませんので、紛失されないよう大切に保管してください。

## 各部の名称



## 容器（ボンベ）の取り付け方法

- 開閉つまみを「閉」の方向へ止まるまで回し、ガス栓が完全に閉まっていることを確認してください。  
※容器（ボンベ）は正しくセットしてください。正しくセットされないとガス漏れを起す危険です。
- 容器（ボンベ）の取り付けは、容器（ボンベ）の切り欠き凹部をトーチバーナーのボンベ受けガイド凸部に合わせてはめ込みます。
- 容器（ボンベ）を矢印の方向へ止まるまで回し、固定してください。  
※強く回しすぎにご注意ください。

## 容器（ボンベ）の取り外し方法

- ⚠ **注意** 消火後しばらくは、トーチバーナー全体が高温になっています。トーチバーナーが十分に冷えたことをご確認してから取り外してください。
- 容器（ボンベ）の取り外しは、取り付け方法の逆に回して、ボンベ受けガイド凸部から取り外してください。

## 保証書

※無償修理規定を必ずお読みください。

商品名	トーチバーナー（お料理用）	型式	KT-402R
保証期間	ご購入年月日より1年間	ご購入年月日	年 月 日
おところ		販売店名	
おなまえ		住所	
電話番号	( )	電話番号	

※この保証書は本書内容に明示した期間・条件のもとに、無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合は、購入された販売店、またはお客様相談室までご連絡ください。

⚠ **警告** この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。

⚠ **注意** この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、及び物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

絵表示には次のような意味があります。



**警告** 点火前には必ずガス漏れがないことをご確認ください。

容器(ボンベ)セット後、開閉つまみが「閉」になっているにもかかわらず「シュー」というガス漏れの音やガスの臭いがする時は、容器(ボンベ)が正しくセットされていない可能性があります。もう一度確認し、正しくセットし直してください。セットしたその上で開閉つまみを「開」にしてガスが出る音が聞こえない時は、ガス漏れの恐れがありますので、使用を中止し、点検・修理を依頼してください。

**操作方法**



**点火**

開閉つまみを「開」の方向へ少しだけゆっくりと回し、点火レバーを「カチツ」と音がするまで強く押し続けて火口に点火したことを確認してください。一度で点火しない時は、つづけて数回点火レバーを押してください。  
※開閉つまみは必ずゆっくり回してください。

**注意** 点火する前に、トーチバーナーの前方や周囲に可燃物や引火物がないことを確認してください。また、日中の屋外では、点火した炎が見えにくいので注意してください。

**プレヒート(予備加熱)**

点火後3分以上はトーチバーナーを動かさず、そのまま燃焼させてください。生ガス\*が出ることを防ぐためです。

**炎の調節**

開閉つまみを「開」の方向にゆっくり回すと炎が大きくなり、「閉」の方向にゆっくり回すと炎が小さくなります。炎を確認しながら調節してください。

**消火**

開閉つまみを「閉」の方向へゆっくり回し、ガスが止まり火口の炎が完全に消えたことを確認してください。

**使用容器(ボンベ)の取扱注意**

**警告** ●容器(ボンベ)は火気や直射日光(室内や車中の窓際など)を避けて、容器キャップを付け風通しの良い湿気の少ない40℃未満の場所に保管してください。

- 容器(ボンベ)はファンヒーターの前など熱気のある場所に置かないでください。熱で容器(ボンベ)の圧力が上昇し爆発の原因となり危険です。
- 容器(ボンベ)を火中に投入しないでください。熱で容器(ボンベ)の圧力が上昇し爆発の原因となり危険です。
- 容器(ボンベ)に強い衝撃を与えないでください。容器(ボンベ)が変形するとトーチバーナーにセットできなくなり、ガス漏れの原因となります。

- 使用する容器(ボンベ)は、専用容器(ボンベ)『マイ・ボンベL』『マイ・ボンベα』を使用し、それ以外のものは使用しないでください。違う容器(ボンベ)を使用するとガス漏れなどの原因となります。万が一、違う容器(ボンベ)を使用した際の故障及び事故などについては保障しかねます。容器(ボンベ)に表示している注意事項をよく読んでからご使用ください。
- 海拔の高い高地でのご使用は、燃焼不良の原因になりますので、ご使用にならないでください。
- 気温が10℃以下の時には、点火改善のために容器(ボンベ)を振ってからセットしてください。(ブタンガスは気温が10℃以下では気化しにくく、0℃以下では気化しません。)
- 容器(ボンベ)のガスを故意に吸い込みますと、窒息死する恐れがあります。
- 保管してある容器(ボンベ)は時々点検してサビが発生している場合には、ガス漏れのないことを確認してできるだけ早くご使用ください。ガス漏れがある場合は絶対に使用しないでください。

**使用済み容器(ボンベ)の処理に関する注意**

- 容器(ボンベ)を振って「サラサラ」と音のする場合には、まだガスが残っています。そのまま捨てたり、火中に投入すると爆発の原因となり危険です。
- 容器(ボンベ)は完全に使い切ってから、他のゴミと分別して捨ててください。(廃棄方法は各自自治体の指導に従ってください。)

**使用上の注意**

- 着火時及び使用中は、火口を人体に向けたり火のつきこんだりしないでください。
- 使用中及び消火後しばらくは、火口・火口付近が熱くなっていますので、手などで触れないでください。火傷(やけど)する恐れがあります。
- 生ガス\*に点火すると赤い炎が大きく燃え上がり、火傷(やけど)、火災の危険があります。生ガス\*が出た時は点火せずに一度開閉つまみを「閉」に直し、再度開閉つまみを「開」に直し生ガス\*が出ないことを確認してから点火してください。
- 必ず手に持って使用してください。他のトーチバーナーに固定したり置いたまま使用すると容器(ボンベ)が過熱し、非常に危険です。
- 燃えやすい物や熱に弱い物からは十分離れた場所で使用してください。
- 換気の十分な場所で使用してください。
- 点火したまま容器(ボンベ)を取り外したり投げたりしないでください。火傷(やけど)、火災の恐れがあります。
- 容器(ボンベ)は正しくセットしてください。正しくセットされないでガス漏れを起こし危険です。
- 点火したまま持ち運んだり、衝撃を与えたりしないでください。炎が大きくなって危険です。

- お子様の手の届かない場所に保管してください。
- お子様には使用させないでください。
- 使用時の点火、使用後の消火確認のほか、使用中も、正常に点火しているかを時々ご確認ください。
- プレヒート(予備加熱)が不十分のまま逆さ使用すると赤い炎が大きく燃え上がり、火傷(やけど)や火災の危険があります。
- 専用の容器(ボンベ)以外のものは使用しないでください。容器(ボンベ)が違いますとガス漏れなどの原因となり、正常な操作ができにくくなります。
- 風の強い時(強い風が当たる場所)では使用しないでください。風で炎が消えることがあり危険です。
- 開閉つまみは、使用中の時以外は閉めておいてください。

**使用場所について**

- 容器(ボンベ)の取り外しは、必ずトーチバーナーの開閉つまみが閉じた状態で、引火物や可燃物のない場所で行ってください。
- 可燃物や引火物のある場所で使用しないでください。必ず燃えやすい物から離して、安全な場所で使用してください。

**ガス漏れや異常時について**

- 万一、容器(ボンベ)の取り付け箇所から異常燃焼が発生した場合は、開閉つまみを「閉」方向に回したり、容器(ボンベ)を取り外したりしないで、速やかに消火器などで消火してください。
- 火口部より異常燃焼が発生した場合は、あわてず開閉つまみを「閉」方向へ回して消火してください。
- 開閉つまみを「閉」方向に回しても消火しない場合は、周囲の安全に注意して、ガスがなくなるまで燃やし続けてください。絶対に燃焼したまま容器(ボンベ)を取り外さないでください。

**日常点検とお手入れ**

- お手入れは必ず容器(ボンベ)を取り外し火口部が十分に冷えてから、汚れを拭き取る程度にしてください。
- 容器(ボンベ)と接続するトーチバーナーの中央部分に、リング(リング状の黒いゴム)がはまっているか確認してください。
- 故障または破損したと思われるものは、ご使用にならないでください。ご家庭での分解修理は危険ですので、絶対に行わずに購入された販売店、または弊社お客様相談室までご連絡ください。

**長期間使用しない時**

- 本品に容器(ボンベ)をセットした状態のまま保管せず、必ず別々に保管してください。
- お子様の手の届かない場所に保管してください。
- 容器(ボンベ)は、容器キャップを付け、風通しの良い湿気の少ない室温40℃未満の場所に保管してください。

**アフターサービス**

- 本品の取り扱いに際し、不都合または不明な点がある場合には、ご自分で修理などなさらずに購入された販売店、または弊社お客様相談室までお問い合わせください。
- 保証書に記載されている無償修理規定以外は、有償となります。詳しくはお問い合わせください。

**逆さ使用について**

**プレヒート(予備加熱)は必ず行ってください。**

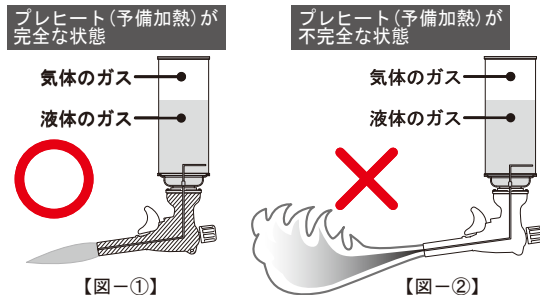
点火後3分以上のプレヒート(予備加熱)で連続約30秒間の逆さ使用ができます。  
※但し、自然条件や使用容器(ボンベ)により時間が異なります。

- 生ガス\*が出て赤く燃え上がった時は容器(ボンベ)を外したり、投げたりせず直立状態にしてください。正常な青い炎になります。

**警告**

- プレヒート(予備加熱)をししないで使用すると、生ガス\*が出やすくなります。生ガス\*が出ると赤く燃え上がり、火傷(やけど)、火災の恐れがあります。点火後必ずプレヒート(予備加熱)を行ってからご使用ください。
- 気温、風などの自然条件や、使用容器(ボンベ)によって逆さ使用の可能時間が短くなり赤い炎が出やすくなる場合があります。その際は、開閉つまみを少し閉じ、赤い炎が出なくなるまでガスの量を少なくして使用してください。

**プレヒート(予備加熱)を行う理由**



- プレヒート(予備加熱)が不完全な状態でトーチバーナーを使用した場合、容器(ボンベ)内部の液体のガスがそのまま噴出し生ガス\*が出ます。【図-2】生ガス\*を防ぐため3分以上のプレヒート(予備加熱)を必ず行ってください。プレヒート(予備加熱)することで【図-1】の斜線部を高温にし、液状のガスを強制的に気化させ、生ガス\*発生を防ぎます。生ガス\*が出た時は点火せずに一度開閉つまみを「閉」に直し、再度開閉つまみを「開」へゆっくり回し生ガス\*が出ないことを確認してから点火してください。

生ガス\* = 気化していない白い霧状のガス